

ときわ会 「健康麻雀会」 対局マナー

改定① 平成22年12月5日

01. 「自分に厳しく、仲間に優しく」を心がけましょう。特に欠かせないのは、お互いの気配り。相手プレイヤーには細心の注意をはらって言葉を掛け、「安い手ばかりね」「早く切って」などは禁句です。また、「見え見えの待ちなのに」「そんなのがあってどうするの」など、打ち込んだ人、上がった人を批判しないようにしましょう。
02. 仲間に不快感を与えないよう、身だしなみに気を配り、正しい姿勢を心がけましょう
03. 開始時に「お願いします」、終了時は「有り難うございました」と挨拶しましょう。
04. 牌がセットされたら、必要以上に(下記やルールに謳われた行為を除く)牌山に触れないようにしましょう。
05. 配牌終了後、開門位置の人は、リンシャン牌が崩れないように下段に下ろし、そのあとドラをめくりましょう。
06. 先ツモ、牌の強打 は厳に慎み、捨て牌は 6枚切り にしましょう。
07. ポン、チー、カン、リーチ、ツモ、ロン は明確に発生し、そのあと動作に移りましょう。
08. 誰かが中座するなど必要時以外は、手牌は伏せないようにしましょう。
09. 上がった時は、牌を相手に見やすく並べてから倒しましょう。
10. 表ドラ、裏ドラ、(カンドラ)は一緒に並べ、全員に明示しましょう。
11. 点棒の支払は、他の人と混同しないよう置き場所を違って置き、また、受け渡しが終わるまでは手牌と牌山を崩さないようにしましょう。
12. 携帯電話はマナーモードに設定し、急用以外は使用しないようにしましょう。